

財務・非財務ハイライト

創業

106年

成形システム技術で社会的価値を創出し続けています。

プレス機械製品シリーズ

35トンから
4,000トンまで

小型汎用機から大型専用機まで幅広い製品を展開しています。

納入実績

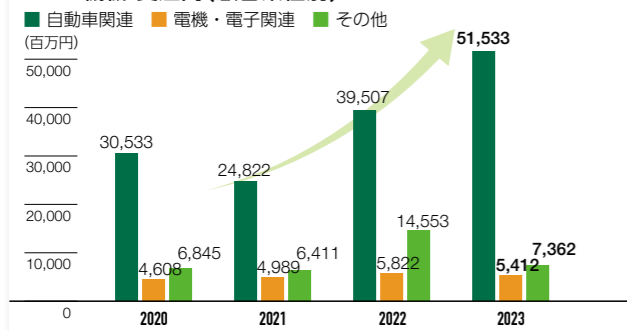
60ヶ国以上

世界各地のお客さまのグローバルなモノづくりを支えています。

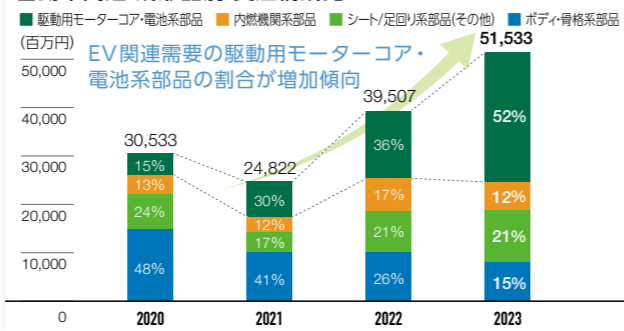
製造資本

駆動モーター等、自動車関連向け受注が大きく伸長。

プレス機械 受注高(顧客業種別)

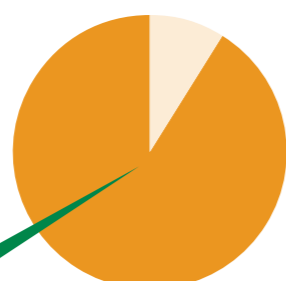


自動車関連 成形品別 受注構成比



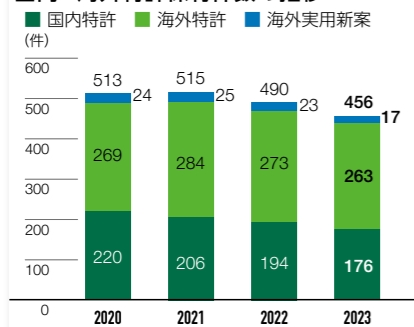
高速精密プレス MSPシリーズ
電動車駆動用モーターコア生産用プレスの国内シェア

90%以上※

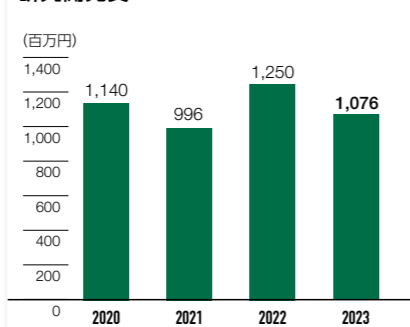


※ 当社調べ。一般社団法人日本鍛圧機械工業会2022年度データをもとに高速順送専用機械プレス加圧能力300トン以上の国内台数シェアを算出

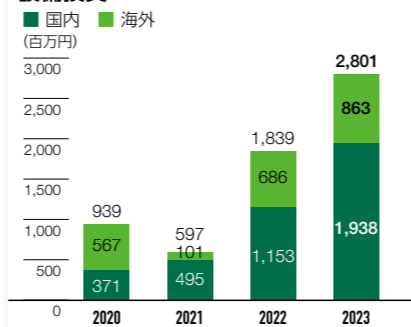
国内・海外特許保有件数の推移



研究開発費

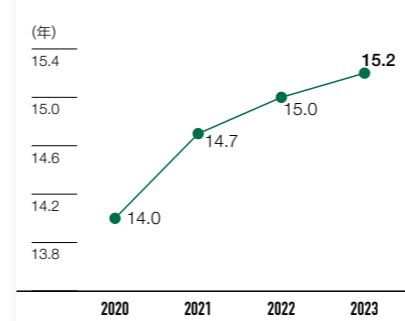


設備投資

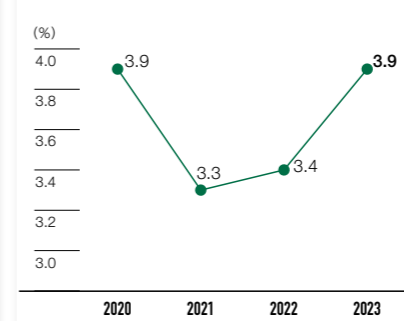


人的資本

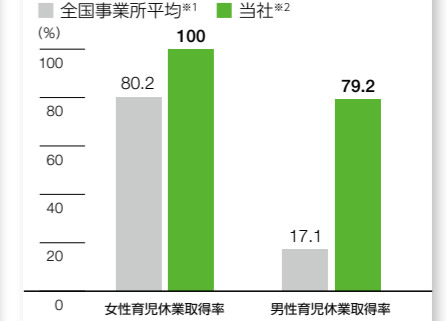
平均勤続年数推移(単体)



管理職女性比率(単体)



2023年3月期 育児休業取得率(単体)

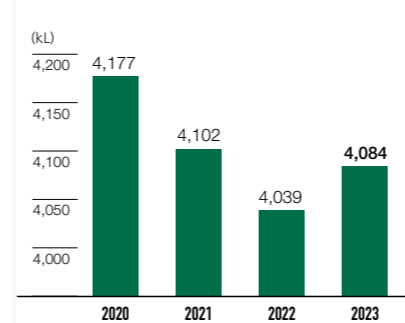


※ 2023年3月期より、過去の数値も含め単体従業員数により算出してお示ししています。
※ 「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」(平成27年法律第64号)の規定に基づき算出
※ 1 出典:厚生労働省 令和4年度雇用均等基本調査
※ 2 「育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律」(平成3年法律第76号)の規定に基づき、「育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律施行規則」(平成3年労働省令第25号)第7条の4第1号における育児休業等の取得割合を算出

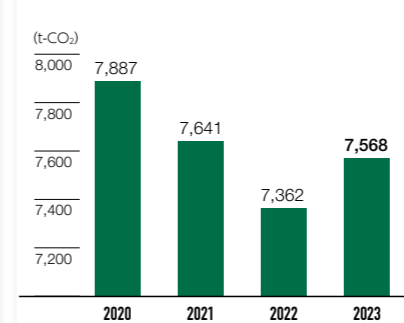
環境

工場稼働率向上によりCO₂排出量は微増なるも排出量原単位は前期比約0.5%減少。

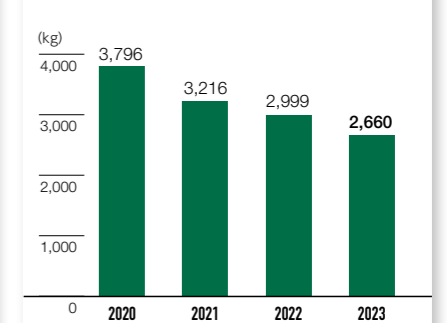
総エネルギー投入量(原油換算)



CO₂排出量



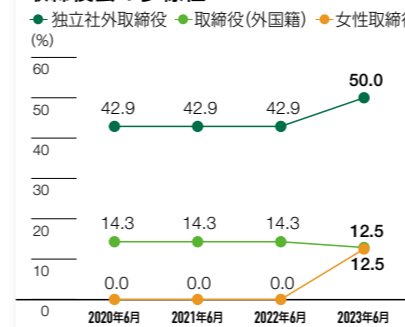
NOx排出量



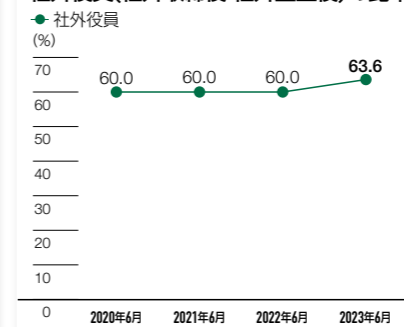
※ 集計範囲:アイダエンジニアリング(本社相模原工場、津久井工場、下九沢工場、白山工場)
※ 2023年3月期より算出方法の変更に伴い、過去の数値を遡って記載しています。

ガバナンス

取締役会の多様性



社外役員(社外取締役・社外監査役)の比率



資本政策

